

文部科学省宇宙航空科学技術推進委託費
「空飛ぶクルマ産業界構築のための人材育成プログラムの提案と実践」
令和2年度受講生募集

国立大学法人 東海国立大学機構 名古屋大学
国立大学法人 信州大学
学校法人 金沢工業大学

[本プログラムの目的]

近年、空飛ぶクルマ等の身近で三次元的なモビリティによる生活の大きな変化、通称「空の移動革命」が叫ばれています。本事業では、空の移動革命を実現し、空飛ぶクルマ産業の国際的イニシアティブを獲得するため、我が国に欠如している「航空安全技術」及び「認証技術」と、それらが世界的に認められるために必須となる「飛行試験技術」に関する感覚と知見を有する人材育成を目的とします。

[令和2年度実施項目]

本年度は、以下の実習により飛行試験技術構築の実際を学びます。

- ・ 信州大学 柳原正明教授(元宇宙航空研究開発機構(JAXA)基盤技術統括／飛行技術研究センター長)による飛行試験技術に関する講義及び飛行データ解析ツールの使用方法に関する説明
- ・ JAXAの実験用航空機 MuPAL- α (<http://www.aero.jaxa.jp/facilities/flight/facility01.html>)に搭乗しての飛行試験と、飛行データ解析ツールを使用したデータ解析を実践
- ・ 講義、実習受講後、空飛ぶクルマに向けた飛行試験技術について、各自の提案書を提出

[実施期間] 2021年2月8日(月)～12日(金)

[実施場所] JAXA 調布航空宇宙センター 飛行場分室(東京都三鷹市大沢6-13-1)

[費用] 受講料無料、交通費・宿泊費は名古屋大学の規定に従ってお支払いします。

[募集人数] 6名

[応募条件] 理工系の大学院に在籍しており、応募に関して大学の了解が得られていること。
5日間すべてに参加できること。

[応募方法] 応募希望者は、下記連絡先のアドレスにメールに送ってください。

- ・ 件名 : 「空飛ぶクルマ委託費参加希望」
- ・ 内容 : 1. 氏名(よみがな)／2. 大学院名・専攻・学年／3. 年齢／4. 性別／5. 昼間時間帯に連絡がつく電話番号／6. 航空工学に関連して大学等で既履修・履修中の科目／7. 応募の動機と実習に対する抱負(1000字程度、添付ファイル可)／8. 指導教員の推薦状(様式不問)／9. 連絡・照会先となる所属大学教員の所属、役職、氏名、メールアドレス、電話番号

[応募締め切り] 2020年12月25日(金) 17:30

[選抜方法] 2021年1月中にWeb会議により、航空機に関する知識や空飛ぶクルマへの考え等について試問を行い、受講生の選抜を行います。

[その他]

- ・ 所属大学とJAXAの間で、学生実習制度(技術習得方式)での受入にかかる個別協定を締結して戴きます。<https://www.jaxa.jp/edu.j.html>
- ・ **新型コロナウイルスの感染状況、天候、機体の状況等の理由により中止する可能性があります。**
- ・ 実習参加前に医療機関等でのPCR検査を行って戴きます(費用はプロジェクトで負担)。また実習期間中、マスク着用、手指の消毒を適時行うなどコロナ感染防止対策を実施して戴きます。

[連絡先]

名古屋大学フライト総合工学教育研究センター 砂田 茂 shigeru.sunada@mae.nagoya-u.ac.jp